

(法 第 2 8 条第 1 項関係様式)

令和3年度事業報告書

令和3年4月1日から令和4年3月31日まで

特定非営利活動法人

タオ・オーガニック・ファミリー・ユニオン

1 事業の成果

本年度より、役員や事務局の体制を新たにし、新規事業をスタートさせている。主な事業としては、学習者中心の学校運営事業でこのね自由な学校(フリースクール等)を運営している。

① 学習者中心の学校運営事業

◇フリースクール等の運営

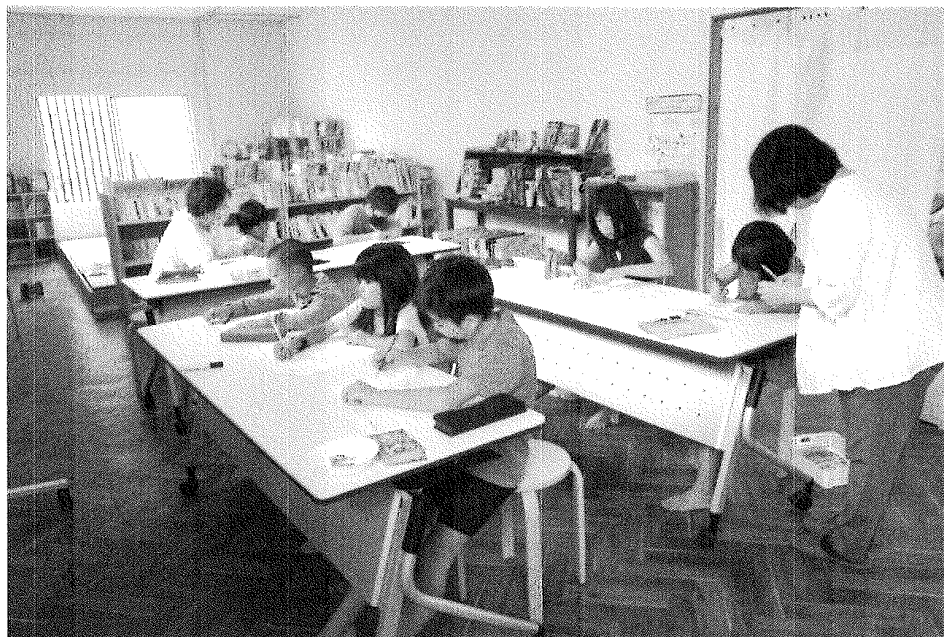
小学生・中学生を対象に月曜日から木曜日まで

週に四日間開校し、現在、県内各地から14名の生徒が利用していた。基礎学習や料理、運動、

読書、工作、ボードゲームなど、子どもたちの好きなこと、やりたいことを中心に体験型の学習を実施している。現在、移住を検討しながら本校に通わせたい

という問い合わせも増えてきており、今後も生徒が増えていくと考えている。

また、今後はフリースクールだけでなく、1条校に通う子どもたちにも体験学習をベースにしたプログラムを考案し、主体的な学びの場を提供していきたいと考えている。



◇ロケット教室

ロケット教室は、北海道で民間での宇宙開発に挑み続けておられる株式会社植松電気 代表取締役社長 植松努氏の「夢や目標を奪われない・応援し合える社会を創る」という理念に共感し、同社の協力団体である認定NPO法人くさつ未来プロジェクト様に協力いただきロケット教室を開催できることとなりました。また地域の空港である大分県央飛行場様にも全面的に協力いただき、実際に使用されている空港の滑走路でロケットを飛ばすことができました。

本企画は、フリースクール等を利用したい・主体的な学びを体験したいと考えている親子に対し、ロケット製作と打ち上げという主体的な体験学習の機会を提供することで、小さな成功体験や「失敗しても何度でも挑戦すればいい」という冒険心・自己肯定感といった非認知能力が育まれることが期待していました。

参加者全員が満足した表情でイベントを終了した。後日アンケートでは、アンケートに回答した9割が5段階評価で大変満足とし、もう一度開催されたら？という設問には全員がもう一度参加したいと回答していた。

①紙製ロケットの制作風景

保護者や運営スタッフが支援しながら1時間程度で製作を完了させた
異年齢の助け合いのシーンも見ることができた。

②紙製ロケット発射前

大分県央飛行場に移動して発射前
本当に飛ぶか不安...と言葉にしていたのが印象的でした。

③実際の発射の様子

参加者全員がロケットは40m 空へ飛ばすことができました。



② 教育カリキュラム開発・普及事業

◇◇学校づくりWSの開催

zoomで「小さな学校のつくり方」を開催

令和3年8月11日、8月15日に新しい学校をつくりたい人向けにオンライン講座を2回開催した。全国から15名の参加者があり、教育カリキュラムをどのように開発していくか、新たな教育をいかにして普及していくかなど、熱い議論が交わされた。参加者からも大変有意義であったと好評を得た。

また全国的に新しいタイプの学校を作りたいと感じている方が多いということも感じられたことで、経営面やカリキュラム面で参考にもらえるように資料準備等を進めていきたいと思う。



③ 持続可能なまちづくり活動事業

◇固定種の種の交換会や映画の上映会を翌年度に開催できるように計画を進めている。その他、気軽に有機農業を学ぶことができるイベントも考案中。今年度、しっかりと準備を進めていき、来年度に備えていきたい。

④ その他前各号の事業遂行に必要な事業

◇特になし

2 事業の実施に関する事項
 (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の実施日時 (B)当該事業の実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位:千円)
① 学習者中心の学校運営事業	フリースクール	A. 2021年4月～ 2022年3月 B. ここのね自由な学校 C. 専任スタッフ4名 外部スタッフ5名 ボランティア10名	D.大分県内在住 新しい教育の形を 求める親子 E.入学者14名 体験入学8名	9161
	ロケット教室	A. 2021年11月20日 B. ここのね自由な学校 大分県央飛行場 C. 専任スタッフ4名 外部スタッフ2名 ボランティア2名	D.九州在住のもの づくりが得意 好きな子ども E.参加者30名	
②教育 カリキュラム 開発・普及 事業	学校づくりWS オンライン講座	A. 2021年8月 B. ZOOM C. 1名	D.日本全国に住 む新しい学校づ くりを始めよう としている人 E. 15名	48
③持続可能な まちづくり活動 事業	種の交換会準備 映画上映会準備 情報収集	A. 2021年4月～ 2022年3月 B. 竹田市 C. 2名	D.竹田市 豊後大野市 有機農業に 興味がある人 E.0人	0
④その他前各 号の事業遂行 に必要な事業	—	本年は実施しなかった	D. E.	0

法人名：特定非営利活動法人タオ・オーガニック・ファミリー・ユニオン

活動計算書

2021年4月1日 から 2022年3月31日 まで

(単位：円)

科目	特定非営利活動に係る 事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1. 受取寄附金			
受取寄附金	4,332,128	0	4,332,128
2. 受取助成金等			
受取民間助成金	550,000	0	550,000
受取国庫補助金	500,000	0	500,000
3. 事業収益			
教育カリキュラム開発・普及事業収益	48,000	0	48,000
学校運営事業収益	9,161,519	0	9,161,519
4. その他収益			
受取利息	18	0	18
雑収益	5,000	0	5,000
経常収益計	14,596,665	0	14,596,665
II 経常費用			
1. 事業費			
(1)人件費			
役員報酬	950,400	0	950,400
給料手当	3,342,575	0	3,342,575
法定福利費	671,469	0	671,469
人件費計	4,964,444	0	4,964,444
(2)その他経費			
福利厚生費	24,620	0	24,620
印刷製本費	38,091	0	38,091
会議費	4,400	0	4,400
減価償却費	579,680	0	579,680
諸会費	16,500	0	16,500
支払寄付金	50,000	0	50,000
業務委託費	1,499,964	0	1,499,964
謝金	88,000	0	88,000
交際費	34,915	0	34,915
旅費交通費	161,572	0	161,572
車両費	23,613	0	23,613
通信運搬費	753,185	0	753,185
消耗品費	1,036,977	0	1,036,977
修繕費	1,594,564	0	1,594,564
水道光熱費	110,513	0	110,513
保険料	20,730	0	20,730
租税公課	5,934	0	5,934
研修費	73,500	0	73,500

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
支払手数料	358,071	0	358,071
新聞図書費	19,646	0	19,646
雑費	15,874	0	15,874
仕入高	179,457	0	179,457
その他経費計	6,689,806	0	6,689,806
事業費計	11,654,250	0	11,654,250
2. 管理費			
(1)人件費			
法定福利費	12,461	0	12,461
役員報酬	105,600	0	105,600
人件費計	118,061	0	118,061
(2)その他経費			
諸会費	10,000	0	10,000
支払手数料	121,121	0	121,121
その他経費計	131,121	0	131,121
管理費計	249,182	0	249,182
経常費用計	11,903,432	0	11,903,432
当期経常増減額	2,693,233	0	2,693,233
税引前当期正味財産増減額	2,693,233	0	2,693,233
経理区分振替額	0	0	0
当期正味財産増減額	2,693,233	0	2,693,233
前期繰越正味財産額	135,780	0	135,780
次期繰越正味財産額	2,829,013	0	2,829,013

法人名：特定非営利活動法人タオ・オーガニック・ファミリー・ユニオン

貸借対照表

2022年3月31日 現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	7,378,321		
未収金	874,182		
流動資産合計		8,252,503	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			8,252,503
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	1,740,000		
未払金	665,458		
預り金	18,032		
流動負債合計		2,423,490	
2. 固定負債			
長期借入金	3,000,000		
固定負債合計		3,000,000	
負債合計			5,423,490
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		135,780	
当期正味財産増減額		2,693,233	
正味財産合計			2,829,013
負債及び正味財産合計			8,252,503

法人名：特定非営利活動法人タオ・オーガニック・ファミリー・ユニオン

財産目録

2022年3月31日 現在

(単位：円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
普通預金	7,318,220		
現金	60,101		
未収金			
未収入金	874,182		
流動資産合計		8,252,503	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			8,252,503
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金			
短期借入金	1,740,000		
未払金			
未払金	665,458		
預り金			
預かり金	18,032		
流動負債合計		2,423,490	
2. 固定負債			
長期借入金			
長期借入金	3,000,000		
固定負債合計		3,000,000	
負債合計			5,423,490
正味財産			2,829,013

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2017年12月12日最終改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。
無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をしています。

(2) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(3) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込経理方式によっています。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は以下の通りです。

(単位：円)

科目	学習者中心の学 校運営事業	教育カリキュ ラム開発・普 及事業	事業部門合計	管理部門	合計
I 経常収益					
1. 受取会費	0	0	0	0	0
2. 受取寄附金	0	0	0	4,332,128	4,332,128
3. 受取助成金等	550,000	0	550,000	500,000	1,050,000
4. 事業収益	9,161,519	48,000	9,209,519	0	9,209,519
5. その他収益	5,000	0	5,000	18	5,018
経常収益計	9,716,519	48,000	9,764,519	4,832,146	14,596,665
II 経常費用					
(1) 人件費					
役員報酬	950,400	0	950,400	105,600	1,056,000
給料手当	3,342,575	0	3,342,575	0	3,342,575
法定福利費	671,469	0	671,469	12,461	683,930
人件費計	4,964,444	0	4,964,444	118,061	5,082,505
(2) その他経費					
仕入高	179,457	0	179,457	0	179,457
福利厚生費	24,620	0	24,620	0	24,620
業務委託費	1,499,964	0	1,499,964	0	1,499,964
謝金	88,000	0	88,000	0	88,000
印刷製本費	38,091	0	38,091	0	38,091
会議費	4,400	0	4,400	0	4,400

科目	学習者中心の学 校運営事業	教育カリキュ ラム開発・普 及事業	事業部門合計	管理部門	合計
交際費	34,915	0	34,915	0	34,915
旅費交通費	161,572	0	161,572	0	161,572
車両費	23,613	0	23,613	0	23,613
通信運搬費	753,185	0	753,185	0	753,185
消耗品費	1,036,977	0	1,036,977	0	1,036,977
修繕費	1,594,564	0	1,594,564	0	1,594,564
水道光熱費	110,513	0	110,513	0	110,513
減価償却費	579,680	0	579,680	0	579,680
保険料	20,730	0	20,730	0	20,730
諸会費	16,500	0	16,500	10,000	26,500
租税公課	5,934	0	5,934	0	5,934
研修費	73,500	0	73,500	0	73,500
支払手数料	353,961	4,110	358,071	121,121	479,192
支払寄付金	50,000	0	50,000	0	50,000
新聞図書費	19,646	0	19,646	0	19,646
雑費	15,874	0	15,874	0	15,874
その他経費計	6,685,696	4,110	6,689,806	131,121	6,820,927
経常費用計	11,650,140	4,110	11,654,250	249,182	11,903,432
当期経常増減額	-1,933,621	43,890	-1,889,731	4,582,964	2,693,233

3. 施設の提供等の物的サービスの受入れの内訳
施設の提供等の物的サービスの受入れの状況は以下の通りです。

(単位：円)

内容	金額	算定根拠
特になし	0	

4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳
活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の状況は以下の通りです。

(単位：円)

内容	金額	算定根拠
特になし	0	

5. 使途等が制約された寄付等の内訳
使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は2,829,056円ですが、そのうち使途等が制約された寄付等は0円です。したがって、使途の制約されていない正味財産は2,829,056円です。

(単位：円)

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
特になし	0	0	0	0	
合計	0	0	0	0	

6. 固定資産の増減内訳
固定資産の増減は以下の通りです。

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
特になし	0	0	0	0	0	0
無形固定資産						
特になし	0	0	0	0	0	0
投資その他の資産						
特になし	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0

7. 借入金を増減内訳

借入金を増減は以下の通りです。

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
短期借入金	0	1,800,000	60,000	1,740,000
長期借入金	0	3,200,000	200,000	3,000,000

8. その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

(1) 現物寄附の評価方法

現物寄附を受けた固定資産の評価方法は、固定資産税評価額によっています。

(2) 事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、理事長の役員報酬については、内閣府のNPO法Q&Aに記載されている「法第2条第2項第1号口において、役員のうち報酬を受けるものの数は役員総数の3分の1以下であることが求められています。ここでいう「報酬」とは、「役員としての報酬」であり、役員が同時に職員としての身分をも有する場合には、当該職員としての職務執行の対価としての給与は、これに当たらないと考えられます。」という解釈に基づき按分しています。また法定福利費に関しては、理事長も含めた職員の人数で按分しています。